

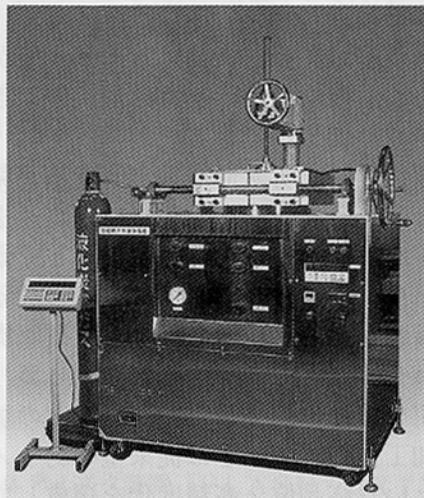
[優 秀 賞] 超臨界流体環境調和型工業洗浄装置

株式会社 エスアール開発

〒023-0828 岩手県水沢市東大通り1-1-13

☎0197(51)1646

二酸化炭素を超臨界状態にし、洗浄溶媒としてリサイクル使用する精密部品洗浄装置。超臨界流体は液体と気体の中間的な性質を持つ。二酸化炭素洗浄は、この性質を使って洗浄するが、大気圧下



では気体になるため、乾燥工程が省略できる。二酸化炭素は31℃で超臨界状態になるため、樹脂や金属の精密部品の変形・変質がなく、サブミクロンオーダーの超微細部分も洗浄できる。

東北大学工学研究科新井邦夫教授を総括代表者とする3企業1大学2公設試験研究機関をメンバーとするコンソーシアム体制で研究開発が進められ、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の地域コンソーシアム研究開発事業の成果も活用して開発された。